

【機密性2】

活動報告書

(R7.4.1改正)

様式地10-1（1） 医師による面談を伴う意見聴取・他 活動報告用（登録産業医・登録保健師 用）（ 枚目／ 枚）

所長	副所長	管理課長	業務課長	経理担当者	担当者	コーディネーター

令和 年 月分

地域産業保健センター

氏名

印

日（ ）	活動場所： <input type="checkbox"/> 事業場 <input type="checkbox"/> 医療機関 <input type="checkbox"/> その他		
具体的活動内容	活動時間： 時 分～ 時 分（うち実活動時間 時間 分）		
<input type="checkbox"/> 別添記録票又は報告書（枚）のとおりに		<input type="checkbox"/> その他（本報告書1枚に記載）	
事業所名【 所在地 〒		コーディネーター確認（同日 別の職種で兼任しているか） 印 <input type="checkbox"/> あり（職種 ） <input type="checkbox"/> なし	
<input type="checkbox"/> 健康診断の結果についての医師からの意見聴取	人	活動時間	交通手段及び経路
<input type="checkbox"/> 長時間労働者に対する医師による面接指導	人	時 分	<input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> バス
<input type="checkbox"/> 高ストレス者に対する医師による面接指導	人	から	<input type="checkbox"/> その他（ ）
<input type="checkbox"/> 健康相談（脳・心臓疾患・メンタル・ストレス	人	時 分	出発地：
<input type="checkbox"/> その他（	人	休憩時間	経由地（訪問先）：
健康診断の結果についての医師から「意見聴取」結果（就業区分）（安衛法第66条の4）	その他指導内容	時 分	帰着地：
通常勤務	就業制限	要休養	【特記事項】様式地7等 別紙添付可
人	人	人	

日（ ）	活動場所： <input type="checkbox"/> 事業場 <input type="checkbox"/> 医療機関 <input type="checkbox"/> その他		
具体的活動内容	活動時間： 時 分～ 時 分（うち実活動時間 時間 分）		
<input type="checkbox"/> 別添記録票又は報告書（枚）のとおりに		<input type="checkbox"/> その他（本報告書1枚に記載）	
事業所名【 所在地 〒		コーディネーター確認（同日 別の職種で兼任しているか） 印 <input type="checkbox"/> あり（職種 ） <input type="checkbox"/> なし	
<input type="checkbox"/> 健康診断の結果についての医師からの意見聴取	人	活動時間	交通手段及び経路
<input type="checkbox"/> 長時間労働者に対する医師による面接指導	人	時 分	<input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> バス
<input type="checkbox"/> 高ストレス者に対する医師による面接指導	人	から	<input type="checkbox"/> その他（ ）
<input type="checkbox"/> 健康相談（脳・心臓疾患・メンタル・ストレス	人	時 分	出発地：
<input type="checkbox"/> その他（	人	休憩時間	経由地（訪問先）：
健康診断の結果についての医師から「意見聴取」結果（就業区分）（安衛法第66条の4）	その他指導内容	時 分	帰着地：
通常勤務	就業制限	要休養	【特記事項】様式地7等 別紙添付可
人	人	人	

- 1） 「活動時間」とは、活動日における開始時間と終了時間の通算時間。（1事業者当りの所要時間 本部実績報告）
（事業場における活動時間は、当該活動に要した時間を記載する）
「実活動時間」とは：活動時間のうち相談や指導に要した時間（謝金対象時間 30分単位）
- 2） 機構内で兼任している職種で同一勤務日がない場合以外、訪問先名、活動時間、交通手段及び経路を記載。
- 3） 同日勤務の有無に☑をつけ、兼職している職種名を記載すること。
- 4） コーディネーターが同行した場合、記録や資料より活動確認可能な場合はコーディネーターがサイン（又はそれ以外の場合は、電話等で確認の上、コーディネーターは確認欄に押印すること。
- 5） 公共交通機関を複数利用する場合は、それぞれの区間を記載すること。
- 6） 任意様式の添付書類も含めてページ番号と総ページ数を右上に記載するこ 記載例 （4枚目／5枚）